

問題 11. 間題



1. 尻を叩く
 2. 陰口を叩く
 3. 門を叩く
 4. 減らず口を叩く
 5. 弱音を吐く



1. はな ひ か
鼻も引っ掛けない
 2. はげ さんねん め
禿は三年目に付かぬ
 3. きやつこう あ
脚光を浴びる
 4. あたまかく しりかく
頭隠して尻隠さず
 5. あ す わ み
明日は我が身

この漫画のタイトルは1~5のうちのどれだと思いますか?

○印を付けて下さい





それまでほとんど気にも止められなかつたものが俄に注目を集めることがある。古い話だが、堀江青年（当時）がそうだつた。

それまで誰も知らなかつた青年が、一夜にして太平洋をヨットで単独横断して世界中から脚光を浴びたのは羨ましかつた。太平洋を

傍聴席は固唾を呑んで私を見つめる。証言台に向かう私の一挙手一投足に注目が集まる姿を想像しながら身の引き締まる思いで裁判所に着いた。

が、原告（山田夫人）が若い男と駆け落ちしたので裁判は突如中止。

脚光を浴びることなく、私は家路につく。

二ヶ月後、裁判の場に証人として出廷することになった。私の証言が山田某の浮気を立証し、離婚が成立するかのカギになつたのである。女房は「新聞に載るかも知れないから」と一張羅の背広にブランをかけ、新品のネクタイを私の首に巻いて目を輝かして私を送り出した。

女の顔は見憶えがなかつたが、連れの男性は三軒先の或る会社の重役をしている、近所の山田某だつた。

一人ぼっちで横断したのが羨ましかつたのではなく、脚光を浴びたのが羨ましかつた。
実力のない者に限つて注目を集めたがる傾向がある。たしかに、私にはその氣がある。
他人から注目といふものをされたことのなかつた私が注目されたのは、残業帰りの9時過ぎ、ホテルから出でてくるその二人と面と向かつて鉢合わせの格好になつて、思わず軽く会釈したからだつた。





「証人は訊かれたことだけ
い」と水を差した。

に返答してください

「ム」は法廷です」

「お、どうですが、この部屋は何ですか？」



「で、あなたは事件を目撃したんですか？」
「なかつたんですか？」
「ですから、さつきから言つているように、
のどかな日曜の昼下がり、孫を連れて公園に
いくと、山田さんの奥さんがあつたのです。
そして『いいお天氣ですねえ』つてあいさつ
を交わして・・・』と、また一から話はじめ

「大根や人参を賣るのが私の商いなんです。
ここでは一錢にもならないんです。あなたと
ちがつて、ただ働きなんですよ。いくらしや
べつてもおカネにならない、いわば、無料奉
仕のボランティアです。それをしやべるなど
はどういうことですか。あなたは、そこで黙
つて聞いていてもおカネになるんですから、
黙つて私の言うことを聞いていればいいんで

「つまり、あなたの職場ですね？」
「まあ、そうです」
「ということは、あなたは今、商いをしてい
るわけですね。勤務中なわけですね？」
「まあ、そうです」
「自給いくりくらいだか知りませんが、お力
になるわけですね？今」
「はあー？」

